



2016年4月14日、16日未明に熊本県で発生した地震により被災された皆様、ならびにご家族、ご関係者の皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

熊本市内で被災された山下勝様(経14期)より、お手紙を頂きましたので以下に掲載させていただきます。毎月発行されている「俳句同人誌・芦火」も、いつもと変わらず4月下旬にお送り頂き、余震の続く中での編集作業は大変だったかと思えます。一日も早く平穏な生活にもどられることを心からお祈りいたします。

この度の熊本地震ではご心配、お見舞い戴き有難う御座いました。

おかげ様にて家族一同無事に暮しています。想定外というか予想もしていない地震でした。マンションがつぶれるのではという恐怖もあり、近くの避難所に逃げ込みました。

しかし19日には余震も少し和らいで、自宅で眠ることにしました。但しいつでも外に出ることができるような服装で就寝します。眠りもまだ浅く、余震に心がおびえているようです。夜が怖いという実感です。

それでも生活は水が確保されトイレ、風呂が自由になり普通の生活が如何にありがたいかを実感しています。近所には瓦が飛んで雨に曝され、避難所生活を強いられる人も多く居ます。

私たちはこの災難の中でも恵まれているのだと有り難く思っています。

余震が少しずつ収まればゆっくりと通常の生活に近づいていくと思います。治まる事を祈る毎日です。

今回の地震で部屋は散乱して片付けるのに応急処置ながら大きな労力を要しました。今後の生活の中で大いに反省する機会を与えられたと考えています。

学校も5月10日ぐらいまで休校(避難所となっている)など、復興するには時間がかかると思いますが、与えられた空間、時間を有効に使わねばと思います。

山下勝

「いつ来るか怯ゆる闇や春の地震」

「地底より突き上げ来るや春の地震」

「寝不足の闇の続く日朧かな」

「水なしのトイレ恠しき春の地震」

■支部活動の報告

【1】平成28年度 柑芦会 支部活動

①東京支部今後の予定

- ・5月17日:代議員会 開催
- ・5月23日:春季ゴルフ会
- ・5月28日:財団・柑芦会・理事会総会 場所:大阪
- ・6月 日:支部懇親会幹事(大学28期)会キックオフ
- ・7月16日:代議員会報告、支部総会&懇親会案内状発送
- ・10月15日:東京支部総会&懇親会

場所:損保会館 開場10時、開会10時30分

※各項詳細が決まりましたら、改めてご連絡いたします。

②代議員会 開催

「みんなで作る柑芦会」として「東京人生塾」「懇親会当番幹事」等の取組みにより支部活動活性化を図って参りました。本年度は更に支部活動活性化を進めたく、代議員会を下記の通り開催しますので皆様の活発なご討議を宜しくお願い申し上げます。

日時:平成28年5月17日(火)18:00受付開始、18:30~20:30

場所:東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター5階リエゾン509AB 会議室

東京都港区芝浦3-3-6(和歌山大学首都オフィス入居ビル)

※1階受付には立寄らず直接5階までお越し願います。

代議員会議案

- ・平成27年度の主な活動状況、支部会計・基金の決算承認、支部役員および代議員名簿
- ・平成28年度支部活動計画および支部予算の承認

【出欠について】 準備の都合もあり出欠は5月12日(木)までに事務局宛へお返事をお願いします

E-mail: tokyo@kourokai.com

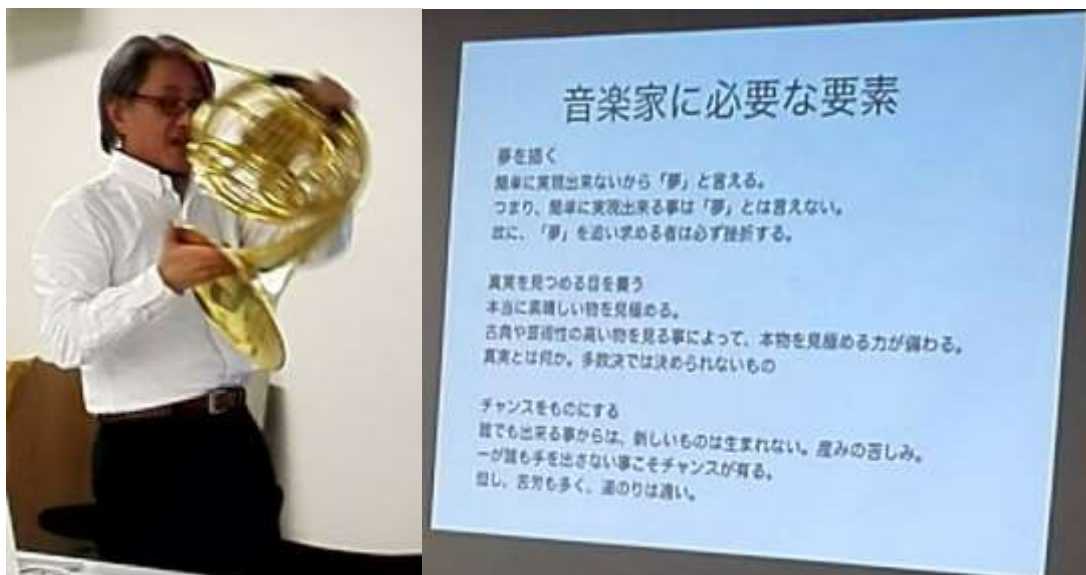
電話: 03-3366-3680(受付時間:平日 09:00~18:00、土曜日: 09:00~15:00)

FAX: 03-3369-3469(共用番号のため FAX 宛先に柑芦会東京支部宛と記載願います)

【レポート】

①人生塾「プロ演奏家・音楽ビジネスの世界～異色音楽家の軌跡～」(仮題)

4月11日、東谷慶太さま(教育学部・大学30期)より、音楽ビジネスの世界を語っていただきました。芸術・音楽のことだけでなく、コンサートに必要な費用など経済活動の観点からも具体的にわかりやすくお話しくださいました。クラシックの世界にも「アドリブ」があり、流れのままに演奏されることもある等、普段では聞けないような音楽業界の新鮮な一面を垣間見ることができました。



【東谷慶太プロフィール】 <http://www.keita-higashitani.com/profile.html>

大学入学と同時に、西田末勝(元大阪フィルハーモニー交響楽団ホルン奏者)のもとでホルンを始め、師事する。和歌山大学を卒業、大阪教育大学専攻科に進学、修了後、プロとして活動を開始。

②「春の鎌倉歩こう会」+「名草会(OG会)」合同行事

名草会との合同で、総勢 20 名に御参加いただき、お天気にも恵まれ青い空の下「鎌倉と女性」をキーワードに「北鎌倉」から「鶴岡八幡宮」までの道のりを、女性の名所・旧跡を訪ね歩きました。世話役であり各ポイントをご説明下さった妹尾様(大 11 期)、栗山様(大 1 期)ありがとうございました。

寿福寺を出たあたりで「見ざる言わざる聞かざるがある」等と説明していますと、関係のない観光客も熱心に聞いておられる方もいて、楽しい歩こう会でした。



■柑芦会本部&他支部トピックス

柑芦会の名付け親「岡本一郎先生」の旧居址を一緒に訪ねませんか？

大正 15 年(1926 年)3 月 11 日に和歌山大学の前身・和歌山高等商業学校(和高商)から第 1 回卒業生が単立しました。4 年後、初代校長の岡本一郎先生から、この同総会を「柑芦会」(こうろかい)と命名、岡本先生は柑芦会初代会長も兼任。2016 年柑芦会は発足 90 周年を迎えますが、6 月 12 日(日)に岡本先生所縁の地、山口県岩国市に於いて、旧居址を有志の方と訪ねようと企画しました。

当日は愛媛支部と山口支部の合同支部総会(13:30 分～岩国国際観光ホテル)を開催します。旧岡本邸跡訪問後は合同支部総会に合流し、みんなで盛り上がりしたいと思います。旧交を温めることが、地方支部活性化にもつながりますので、ご協力下さい。

実施日 平成 28 年 6 月 12 日(日)

問い合わせ、参加申し込みは以下ご連絡ください。

柑芦会本部事務局・穂永

〒540-0012 大阪市中央区谷町 4-4-17 ロイヤルタワー大阪谷町 207 号

Tel:06-6941-4986 Fax:06-6947-7925 E-Mail: honbu@kourokai.com

■和歌山大学

○【ご報告】平成28年度和歌山大学入学式について

平成28年4月5日(火)午前11時00分から、和歌山市民会館において入学式を挙行いたしました。経済学部、大学院経済学研究科にそれぞれ以下のとおりご入学されました。おめでとうございます。

◇経済学部

一般入試:281名、推薦入試:34名、社会人特別選抜入試0名、

私費外国人留学生特別選抜入試:2名 **計319名**

第3年次編入学選抜入試:10名

◇大学院経済学研究科

一般入試:20名、社会人特別選抜入試:2名、私費外国人留学生特別選抜入試:9名 **計31名**

○【ご報告】経済学部教員の異動について

経済学部では、昨年度より以下のとおり教員の異動がありましたのでご報告いたします。

◇平成28年3月31日付 退職 菊谷 和宏 教授(経済学科)

◇平成28年1月27日付 ご逝去 石橋 貞男 教授(経済学科)

◇平成27年8月31日付 退職 天野 友之 准教授(ビジネスマネジメント学科)

○【ご報告】2015年度 和歌山大学経済学部卒業生の進路・就職状況について

2015年度本学経済学部卒業生の就職(内定)率は、99.3%(※)でした。

2015年度の進路状況、就職先等の詳細に関しては、大学HPに5月半ばに更新予定です。

2014年度までの詳細はこちらからご確認ください。

【<http://www.wakayama-u.ac.jp/eco/learn/statistics/faculty/index.html>】

※就職(内定)率=就職決定者数(自営業含)/就職希望者数

就職決定者数(自営業含)/卒業生数で算出した場合は90.0%

○【ご報告】新入生合宿研修を実施

経済学部では、今年度の入学生全員を対象に4月9日・10日の1泊2日の合宿研修を紀南地域(田辺市・みなべ町)において実施いたしました。今期で3回目となる事業で、上回生や教員との交流やディスカッションを通して、新入生相互の親睦を深めること、和歌山県下の南部地域を知ることが目的としています。この研修旅行では、経済学部の上回生が中心となって、企画、事前準備、当日のガイド、学修の指導などを行いました。

○【お知らせ】2016年オープンキャンパスについて

和歌山大学では、平成28年度オープンキャンパスを7月17日(日)に 和歌山大学構内にて開催いたします。大学や学部の説明の他、多数催し物をご用意しておりますのでどうぞお気軽にご参加ください。

詳細は、大学HPをご覧ください。【 <http://www.wakayama-u.ac.jp/news/2016040700020/>】

○【お知らせ】「和歌山大学説明会」開催

和歌山大学では、以下のとおり本学教員が受験生とご家族様に対し、教育学部・経済学部・システム工学部・観光学部の教育内容や入試等をわかりやすく説明いたします。

ご関心のある方は、是非、お越しください。なお詳細は本学HPをご覧ください。

◆5月21日(土)大阪市難波御堂筋ホール13:00～

◆6月12日(日)大阪市梅田スカイビル12:30～(教育系)

◆6月18日(土)大阪市インテックス大阪10:30～

◆6月26日(日)東京都港区キャンパス・イノベーションセンター東京10:30～

【 <http://www.wakayama-u.ac.jp/news/2016042100033/>】

●俳句の会「芦火」 第 627 号 平成 28 年 5 月 1 日号

「今月の表紙」 牡丹

中国原産の落葉灌木、高さ 1～1.5m。幹は直立して枝を分かち、葉は通常 2 回羽状複葉で淡緑色。小葉は卵形ないし被針形で先頭が 2,3 裂している。5 月上旬ごろ梢上にきわめて大型の美しい花を開く。大きいのは直径 20 センチ以上。花は、紫、紅、薄紅、白など多様で、花は八片ないしはそれ以上。萼は五片あって落花後も残る。牡丹の名所には奈良長谷寺・福島須賀川その他がある。



第 627 号 高得点句

海峡を跨ぐ吊り橋春霞

温州



写真:名古屋吟行

創刊、昭和38年、600号以上を発行。会員約20名が毎月投句、選句。上手下手を問わず俳句を楽しんでいます。紙と鉛筆と歳時記で、花鳥風月を楽しんでみてはいかがですか？ 柑芦 同人誌「芦火」

会費 :年間1万円 一括全納

発行人: 山下勝様 経済学部 14期 yama723@nifty.com

連絡先: 〒862-0954 熊本市中央区神水 1-7-2-301 TEL :096-382-4767

■和歌山大学図書館に「芦火」句集が配架されました。

【探しています】

4年ごとに編纂している、句集「芦火」の第一句集を探しています。どなたかお心当たりのある方いらっしゃいましたらご一報くださいますと幸いです。

■わかやま関連Information

①被災地支援 学生の力で 和大学生有志が募金活動

熊本から大分にかけて大きな被害をもたらした熊本地震の被災地を応援するため、和歌山大学の学生有志が「和大本地地震支援活動」を始めた。4月20日から連日、昼休みに食堂がある学生会館前で募金活動を行っている。募金は日本赤十字社を通じて被災地へ送る。学外で活動するための協力者も募集中。同広報室(073・457・7010)。

※詳細はこちら http://www.nwn.jp/news/16050703_jisin/

②地方創生に向けて和歌山大と企業、行政などが連携

和歌山大を事業責任者とし、大阪府立大や大阪市立大などの教育機関のほか、実業家に教員を務めてもらうために県経営者協会や紀陽銀行などの団体・企業とも連携する。和歌山大は今年度後期から、和歌山の地域特性を学ぶ「わかやま学」を全学部で選択必修科目に加える。さらに、学生にはその後、農林水産資源を生かす6次産業化▽地場産業を題材にした商品・技術開発▽移住先進地の再興▽地域コミュニティの維持などについて考える命と生活のインフラ—の4テーマを基本にそれぞれ専門性を高めてもらう。

※詳細はこちら <http://mainichi.jp/articles/20160429/dtl/k30/100/613000c>

③和歌山大学の学生グループ 和歌山市のPR動画制作

制作したのは、同大学のクリエ映像制作プロジェクト。部活動、サークル、ゼミのいずれとも異なる学生団体で、活動のプレゼンテーションなどを通じ、大学から活動資金を得ている。今回は昨年4月、市から定住促進をテーマとするPR動画づくりの依頼を受け、台本も何もない段階からスタートさせた。制作に携わった19人のうち、ほとんどが県外出身。監督を務めた経済学部3年、吉永鈴さん(20)も大阪市出身で「以前は大学の最寄り駅と大型商業施設くらいしか知らなかった」のが本音だ。夏にロケ地を決めるために市内を歩き、自然の豊かさに驚いた。「市内を巡り、改めて和歌山市にある和歌山大学生になれた」と表現する。「学外からの依頼という貴重な経験を通じて成長できた。後輩たちにも機会があればぜひ積極的にチャレンジしてほしい」と。

※詳細はこちら <http://mainichi.jp/articles/20160423/dtl/k30/100/468000c>

和歌山市公式チャンネル

和歌山市 PR 動画「おかえりなさい」 https://www.youtube.com/watch?v=o_BuXm3BIwI

④和歌山で創業を志す人へ！事業プラン募集中

県では、次代の和歌山県経済をリードする創業者等を認定するマッチングイベント(プレゼンテーション)を実施し、認定創業者に対しては、きめ細かなハンズオン支援や事業提携・出資等による全国展開支援を行います。マッチングイベントへの参加は、和歌山県内での創業者及び第二創業者を対象に本日から「平成 28 年 7 月 1 日(金)」まで募集を行いますので、是非ご応募下さい。

※詳細はこちら <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/h28sougyo1.html>

文・編 47 期 中川貴照

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-14 新宿シティ源ビル 5F 柑芦会東京支部

電話:03-3366-3680(柑芦会専用)平日 9:00~18:00 土曜日:9:00~15:00

FAX:03-3369-3469(共用番号)柑芦会東京支部宛と記載願います。

e-mail: tokyo@kourokai.com